自ら考え、表現するための新聞活用

長野県小海高等学校 阿 部 力

1. 実践の概要

学年 3学年（3クラス）

科目 現代文

単位数 3単位

時期 9・10月

購読紙 朝日・毎日・読売・日経・産経・信毎・（学校独自で日刊スポーツ）

場所 普通教室および図書館

今年度は、3学年の現代文の授業3クラスすべてを実践者1名で受け持つという時間割に恵まれ、2学期に13～14時間、集中的にN I E授業に活用することができた。

本校の卒業生の8割強が進学を希望しており、そのうち4割程度の生徒が入試に小論文を課せられるという状況の中で、志望分野に関する時事問題への興味・知識は不可欠である。N I E活動を、その教育活動の一環として捉えて、国語の中に位置づけた。

2. 研究テーマ

- 1) 主体的に新聞記事を読む意識を持つようにする。
- 2) 自分に必要な情報を探す力をつける。
- 3) 得られた情報を分析する力をつける。
- 4) 得られた情報と自分の考えを比較検討する力をつける。
- 5) 自分の考えを発信する力をつける。
- 6) 他者の考えを聞き取る力をつける。

3. 授業の概要

時期 10月下旬～11月中旬（計13～14時間 50分単位）

9月・10月の新聞を中心に活用

第1時 新聞購読調査・4コママンガのストーリーを考える

第2時 「新聞の構成」「5W1H」「見出し」について学習する

第3時 3年前の同時テロについて自分の考えをまとめる

第4～5時 9月10日の6紙の社説をまとめて比較する

第6～9時 グループで新聞記事を読み、調査・話し合いをする（図書館にて）

第10時～ グループ毎に発表（教室にて）

4. 実践の内容

第1時

4コママンガは吹き出しを消して4コマバラバラにしたものを配り、自由にストーリーを

作らせた。その作品のいくつかを次の時間にプリントして配布。導入としてあまり堅く考えずに済むものを取り入れた。

第2時

どのように新聞が構成されているかを紹介。

また、1つの記事を取り上げ、「5W1H」で書かれていることを学習する。

記事を読み、どのような「見出し」をつけるのが良さそうか考える。

第3時

同時多発テロから3年を経て、自分の考え・立場を原稿用紙に書く。

第4時～5時

9月10日は、購読全紙が社説にテロから3年経過したことについて触れていたため、各紙がどのような立場を取っているかを比較した。

その後、第3時で書いた自分の意見との比較を行った。

第6時～9時

(資料1)を配布し、4～6人のグループを作り・テーマ決定・レポート作成・発表までの手順を伝え、とりかかる。

発表の評価を生徒相互が行うことと、評価される観点を示しておく。

第10時～

1時間に3グループが10分の持ち時間でレポートに従って発表をする。(資料2)

各グループの発表を聞き、発表についての評価をする。(資料3-1)

提出された評価をまとめ、次の時間に授業者がアドバイスを行う(資料3-2)

5. 新聞の置き場所と整理方法

図書館にテーブル1台を借り、綴りひもでつづった。

しかしながら、授業以外に閲覧する生徒はあまり見られなかった。

6. 感想と課題

国語科として新聞を活用するにあたって「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のどの焦点に絞って授業を展開していくかが悩みどころだった。結果として、NIE実践初年度ということで、生徒の取り組む様子にも興味があり、新聞を使っていくつかの実践を試みたのだが、生徒からの声を聞くと、概ね良好だったように思う。実践を通して生徒の国語の力を伸ばすことができたか、と考えると、以下のようなことが挙げられるだろう。

- ・「5W1H」に注意して書くことを意識するようになった
- ・多くの見方に触れることにより、自分の考えを客観視する体験をした
- ・数人で調査・発表する際に共通理解を持つことの大切さを知る
- ・レポートを作成するときに読み手の存在を意識すること
- ・相手に伝達することの難しさ

今後の課題としては、まず記事を正確に読み取る力をつけるための工夫が必要だと考えている。語句の基礎的な力・背景についての正確な知識を備えていなければ新聞を正確に読み取ることは困難である。その力が備わっているかどうかを見極める必要があるのではないだろうか。

また、新聞記事に対して、生徒がどのような立場を取るか気をつけていく必要があるだろう。これは様々な情報が入手できる現代において、最も大切な能力の育成の一つと考えている。情報を取捨選択し、融合して自分の考えを確立していく柔軟性が求められていくのではないだろうか。

NIEの実践を表面的ではなく、深く検討した上で自分の考えをもつ姿勢を育む機会と捉えたい。

(資料1) 調査発表までの手順

新聞記事を題材に考える学習活動

【全体の流れ】

- ① グループ決め
テーマ決定
調査開始
- ② 調査
- ③ 調査・意見まとめ・レポート制作
- ④ レポート制作・発表準備・レポート提出
- ⑤～ レポート発表

① グループ決め (3～5人)

責任者 (1名) ・副責任者 (1名)

発表者 (1～名)

テーマ決定

新聞記事の中からグループ内で調査や議論ができそうなものを探し出す。

自分なり (グループなり) の意見をまとめられる記事を探すこと

(コラム・読者の声・広告・ニュース記事… ある新聞の連載・各紙で比較できる記事などを取り上げるのも良い)

注 (なるべく焦点を絞っておく)

なぜそのテーマにしたのか、理由を説明できるもの (進路に関わる興味・必要性 etc)

②③ 調査

自分のテーマに関する資料を探す。(新聞・本・雑誌 etc)

出典を明らかにしておくこと。(〇月〇日〇〇新聞 出版社・書名・著者)

記事のコピーは「コピー依頼書」に記入の上、阿部まで提出

③ 意見まとめ・レポート制作

発表時間10分を想定してまとめる。(レポート用紙にしたがって発表する。)

④ レポート制作・発表準備

10分の発表時間で発表する準備・練習をする。

評価の基準

1. 記事の説明はわかりやすかったか
 2. 調べた結果は目的と合っていたか
 3. 資料は見やすかったか
 4. グループ内の意見は、しっかり話し合われていたか
 5. 発表者の声は聞きやすかったか
- それぞれ5段階で評価を受ける

(資料 2)

テーマ イラク 日本人質殺人事件 ～イラクの現状～

メンバー []
責任者 [] 副責任者 []
発表者 []

A このテーマを選ぶきっかけとなった記事 (資料 A)
新聞名 [日刊スポーツ] 新聞
日付 平成 16 年 11 月 / 日 (月) / 面
記事の主な内容 (要旨) 5 W 1 H

イラクの首都バグダッドで日本時間 10 月 31 日未明、首を切断された男性の遺体が見つかり、日本政府は同日午前、指紋検査などでイラク人遇害者を名乗る武装組織の人間になり、イラクの福岡県遠方出身の香田正生さん(24)と確認された。政府は香田さんを拉致した「イラク聖戦」組織「クルド人」が犯人だと見做している。
イラクでの日本人殺害は、昨年 11 月の奥克斯大使ら外交官 2 人、今年 5 月のフーシジャーナリストの橋田信介さんら 2 人に続き 5 人目での日本人質にとられる形では初め。

B この記事を選んだ動機・何について調べるか
毎日のようにテレビや新聞でイラクの事件が取り上げられているのに、今ではイラクで事件が起きても「またか」と聞き流してしまうことが多い。だからイラク日本人質殺人事件を改めて調べることに決めた。イラクの現状を調べてみたいと思った。
○イラク日本人質殺人事件について
なぜ起こったか、政府の動き、これからの日本はどのようにすべきか
○イラクの現状
今のイラクの現状について

C 調べてわかったこと
〈イラク日本人質殺人事件〉
犯人側の狙い… 香田さんを殺害することによって日本の世論を混乱に陥れるための狙いがある。
政府の動き… 拉致致察見までの 4 日間日本政府は米軍やイラク船定政府などに 25 カ国と連絡を取り解放に向けて努力を続けていたが、犯行グループ(イラク聖戦)ルカイダ(組織)との接触は最後まで実現できなかった。
これからの日本の動き… イラク復興支援に日本がどう関わっていくべきか、小泉首相は慎重に検討するべきである。

D グループ内で考えたこと
(意見が一致した点と、分かれた点があるように)
〈イラク日本人質殺人事件〉
一致した点… この事件は決して「残虐」である。
2 度と起こさないといいたい。
分かれた点… 日本政府は最大限の努力をしたと思う。
〈今のイラクの現状〉… イラク軍や自衛隊は、今でもイラク国内でテロや組織戦を繰り返している。イラク人の死者数が 10 万人を超えた。過半数が女性と子ども。

E 今後も注目したいこと
自衛隊派遣の政府の対応、米軍のルカイダ圧作戦
イラク人に対して、もともと厳重な規制を定めていけば、今回の事件は起こさなかつたと思う。
↓
イラクの現状

(資料3-1)

研究発表 評価用紙

() 講座 3年 () 組 氏名 ()

グループテーマ ()

		十分			不十分	
1	記事の説明はわかりやすかったか	5	4	3	2	1
2	調べた結果(C)は目的と合っていたか(B)	5	4	3	2	1
3	グループ内の意見はしっかり話し合われていたか	5	4	3	2	1
4	資料は見やすかったか	5	4	3	2	1
5	発表者の声は聞き取りやすかったか	5	4	3	2	1
全体を通しての感想						

(資料3-2)

グループテーマ (イラク日本人質殺人事件～イラクの現状～)

		十分			不十分	
1	記事の説明はわかりやすかったか	18	19	4	0	0
2	調べた結果(C)は目的と合っていたか(B)	21	9	2	0	0
3	グループ内の意見はしっかり話し合われていたか	21	9	2	0	0
4	資料は見やすかったか	19	11	2	1	0
5	発表者の声は聞き取りやすかったか	5	16	8	3	0
全体を通しての感想						
<ul style="list-style-type: none"> ・香田さん以外の犠牲者のことも初めて知った(2) ・南佐久一帯の人口と同等ということに驚いた(14) ・今後の日本、現地の自衛隊などに注目したい ・資料が分かりやすかった(6) ・発表の仕方、資料の使い方が良かった(3) ・細かくてしっかりした内容だった(3) ・分かりやすかった(3) ・文字がきれいで良かった ・日本人に関わったことなので他人事でなく考えたい ・うまく説明できなかった(2) ・改めて怖いと思った ・もっと調査できたのでは ・しっかり話し合われていた ・今まで知らなかったことが分かった ・まずまず聞き取りやすい発表だった(3) ・改めてテロやイラクについて考えたい ・もう少し聞き取りやすければ良かった(3) ・もっと練習・準備をすれば良かった 						